

平成24年度環境サロン 「省エネ対策を実行する」

担当：星出和雄

原発事故以来、火力発電依存度が高くなってきていますが、温暖化を考えると、一般家庭においても省エネ対策や、燃料消費を極力抑える努力が求められます。本シリーズでは実現可能性を考慮した家庭用、業務用電力等消費の節減、ガソリン消費の節減などの具体的方法について、学びたいと思います。

	予定日	テーマ	考える素材と課題
1	10月31日 (水)	環境家計簿と家庭の省エネについて (うべ環境コミュニティー 星出和雄)	これまで実施されてきた環境家計簿の取り組みについて、総括し、今後はどのような重点を置いて、活用していくべきかについて、解説する。あわせて家庭における節電対策について紹介する。
2	11月28日 (水)	UNCCAの取り組みと今後の展望 (UNCCA 仰木則康)	これまで、宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)で取り組まれてきた成果について総括し、今後はどのような重点を置いて、活動していくべきかについて、解説する。
3	12月26日 (水)	E A 2 1 の成果について (うべ環境コミュニティー 津島 榮)	これまで、E A 2 1 の指導やISO14000の指導に携わってきた経験から、省エネについて得られた成果を総括し、今後はどのような重点を置いて、活動していくべきかについて、解説する。
4	1月23日 (水)	省エネの家づくり (山口大学工学部准教授 小金井 真)	家の空調システムを中心に省エネ技術開発の状況を説明し、今後どのような家づくりを行っていくべきかについて議論する。
5	2月20日 (水)	産業界における省エネ対策 (UNCCA 亀田 修)	工場運営に携わってきた来た経験から、産業界における省エネ対策の状況について説明し、これからの社会のあり方について議論する。
6	3月20日 (水)	自動車の省エネについて (山口大学名誉教授 浮田正夫)	過去に行った省エネ走行実験の結果を紹介し、省エネ運転のコツについてまとめる。あわせて、自転車の利用についても議論する。
7	3月27日 (水)	省エネルギー対策の重要性について (山口大学名誉教授 溝田忠人)	環境ゼミナール「環境とエネルギー」や本シリーズの総括として、今後の省エネルギーの方向性について、議論する。

補足

1. 本シリーズは宇部市地球温暖化対策ネットワーク、宇部市まちなか環境学習館、うべ環境コミュニティーの共催として実施します。
 2. 開催日は原則、10月から3月まで、最終週の水曜日の19:00~20:30です。3月は第3水曜日も行います。
 3. 19:00~20:30 の、前半は話題提供者からの問題提起、後半は参加者間の討論を基本とします。レジュメと動画の準備を話題提供者と運営責任者が行います。
 4. 成果報告は、形にして、ポータルサイトに残します。また、エコフェアなど、別に発表の機会を設けます。
- ※ 各回のみ参加も結構です。資料代は会場費を含め、毎回300円です。
- ※ 駐車スペースがあまりありませんので、できるだけ、自転車、公共交通等でおいでください。